



豊かな大地を育む

# 水土里ネット呉羽射水山ろく

## 土地改良区だより

### 果樹の花

#### ○開ヶ丘の桃○



#### ○呉羽の梨



#### ○池多のリンゴ○





ごあいさつ

理事長 天坂 紘範

初夏の候、組合員、関係機関の皆様にはご健勝でご活躍のことと、心からお慶び申し上げます。

日頃から本土地改良区の運営と事業の推進にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年度事業においては、県営基幹水利施設整備事業は、ダム地震計などダム関連の計器類の整備工事をいたします。県営農村地域防災減災事業「山本地区」は7月より室住池の搬入路工事、又「平岡地区」は熊ヶ谷・行付池工事のための実施設計を予定しています。関係地区の協力をお願いするところであります。

今後は、耐震補強が完了した古洞ダム取水塔、関連施設など、土地改良施設の多面的機能を発揮しつつ、良好な維持管理に努めてまいります。

これから、梅雨期に入りますが、ゲリラ豪雨などに対し用排水路等の管理について組合員のご協力をお願いします。

終わりに組合員・関係機関のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます挨拶いたします。



○●総代会開催状況●○

第44回 臨時総代会

- 平成28年10月27日  
午後1時30分より開催
  - 出席総代 37名
  - 提出議題
    - ・平成27年度事業報告及び収支決算関係6件
    - ・平成28年度事業計画の追加及び補正予算関係2件
- 10議案を原案通り議決しました。



第48回 通常総代会

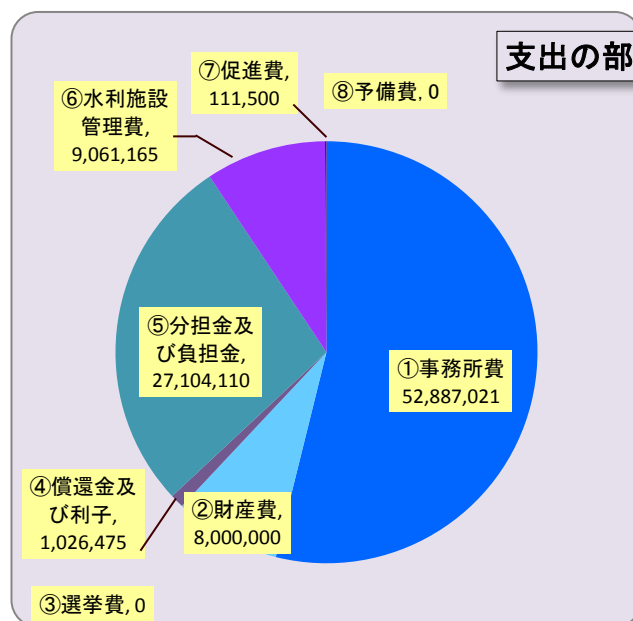
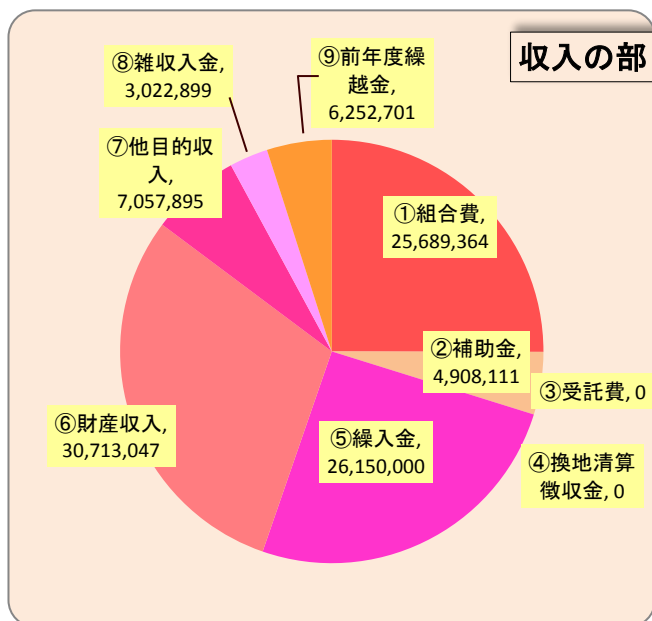
- 平成29年3月3日  
午後1時30分より開催
  - 出席総代 35名
  - 提出議題
    - ・平成28年度事業報告
    - ・平成29年度事業の計画及び会計予算関係6件
    - ・平成29年度預金の預け入れについて他承認事項10件
- 19議案を原案通り議決しました。



◇平成 27年度 一般会計収支決算書◇

単位:円

収入合計 102,625,682 支出合計 98,190,271 繰越額 4,435,411



◆平成27年度 特別会計収支決算書◆ 単位:円

土地改良施設維持管理事業会計

科目	本年度決算額
収入合計	96,379,955
支出合計	63,886,649
次年度繰越金	32,493,306

役職員退職積立金会計

科目	本年度決算額
収入合計	30,730,401
支出合計	0
次年度繰越金	30,730,401

財産目録

		種目	金額
資産の部	流動資産		36,928,717
	特別資産		302,179,460
	固定資産		55,166,680
	合計		394,274,857
負債の部	長期負債		0
	積立金		301,775,460
	合計		301,775,460

農地転用地区除外決済金会計

科目	本年度決算額
収入合計	9,412,276
支出合計	0
次年度繰越金	9,412,276

運営積立金会計

科目	本年度決算額
収入合計	285,782,783
支出合計	24,150,000
次年度繰越金	261,632,783

★土地改良区への通知義務について★

◆組合員資格得喪届◆

- ・農業者年金を受けるため経営移譲した場合
- ・組合員の死亡により、農地を相続した場合
- ・住所や組合員名を変更する場合
- ・農地の売買、贈与、交換等で名義変更があった場合

※この届け出により当土地改良区の組合員名簿及び土地台帳等が変更されます。

届出がないと賦課金徴収は従来の組合員のままとります。



◆農地転用の申請・届出について◆

農地を宅地等に転用するため、農業委員会に申請する場合は、事前に土地改良区の意見書が必要です。

◆用水路等の施設を他目的に使用するとき◆

宅地への車の乗入れ等の為に、用水路等に橋をかけたい時には、事前に土地改良区へ申請許可が必要です。

★平成29年度 土地改良事業計画★

事業名	地区名	事業量	事業費
1. 県営水利施設整備事業	射水山麓	ダム工(整備工)	50,000千円
2. 県営農村地域防災減災事業	富山市山本	ため池工 1.0式	65,000千円
3. 県営農村地域防災減災事業	富山市平岡	測量設計 1.0式	10,000千円
4. 県単独土地改良事業	富山市三熊	水路工 L=310m	7,000千円

☆平成29年度 一般会計収支予算書☆

収入支出合計 47,500千円

収入の部			支出の部		
科目	本年度予算額	前年度比較	科目	本年度予算額	前年度比較
①組合費	24,500	-100	①事務所費	23,887	-6
②補助金	4,000	0	②選挙費	0	0
③繰入金	8,500	-19,500	③財産費	4,000	0
④財産収入	0	0	④償還金及び利子	20	10
⑤使用料	7,000	0	⑤分担金及び負担金	10,175	-17,030
⑥雑収入金	500	-155	⑥水利施設管理費	7,620	-2,430
⑦前年度繰越金	3,000	-1,435	⑦促進費	200	0
			⑧予備費	1,598	-1,734
合計	47,500	-21,190	合計	47,500	-21,190

★平成29年度 特別会計収支予算書★

単位:千円

土地改良施設維持管理事業会計

区分	本年度予算額	前年度比較
収支合計額	28,550	-36,785

役職員退職積立金会計

区分	本年度予算額	前年度比較
収支合計額	32,740	1,000

農地転用地区除外決済金会計

区分	本年度予算額	前年度比較
収支合計額	12,911	3,400

運営積立金会計

区分	本年度予算額	前年度比較
収支合計額	266,650	-17,800

☆平成29年度 一般会計賦課金単価☆

算出基準日(平成29年4月1日現在)

種目	10a当り単価		合計	発行	納期
経常賦課金	田 畑	3,300円	4,500円	1期 平成29年7月25日	平成29年8月7日
特別賦課金	〃	1,200円		2期 平成29年11月24日	平成29年12月5日

◆平成29年度 農地転用地区除外決済金◆

一般会計 (田、畑)	維持管理決済金	1㎡当り 160円
一般会計 (田、畑)	事業決済金	1㎡当り 2円

## ☆取水塔補修工事完了☆

平成25年度より始まった「県営水利施設整備事業」の一環として、平成27年度で中央管理システムが完成しました。昨年平成28年度では、古洞ダムの心臓部である取水塔の整備補修が完了となりました。工事内容としては、取水ゲート(7門)、導水路制水ゲート(1門)、非常放流ゲート(1門)の扉体・戸当り塗装、水密ゴムの取替え、サイドローラの取替えを行いました。また、取水塔前面のスクリーンバーの取替え、更には取水塔のひび割れ補修等を行いました。これで、概ね20～30年間程度安心して水の使用ができます。

### ◇取水塔工事は仮設道路から始まる◇

着工前



完成



①工事前 正面



②工事開始



③完成 下から見上げる



◆操作部の内側◆



巻上機



操作設備

◆取水塔の裏側◆



導水路制水ゲート



取水ロゲート





☆ 平成28年度工事写真 ☆

県単独土地改良事業

維持管理適正化事業

吉作地区

事業費 : 5,800,000円

施工延長 : 150m

- 着工前 -



- 完成 -



山本新地区

事業費 : 4,500,000円

施工延長 : 205m



住吉地区

事業費 : 10,000,000円

畑かんポンプ施設  
1.0式



☆古洞ダム周辺風景☆



◆ドローン撮影◆



★★農業用水路やため池への転落事故に注意★★

農業用水は、農業生産の役割のほか防火用水、消雪用水、環境の保全など地域の生活に不可欠な機能を発揮しています。一方で水路への転落事故が後を絶たない状況が続いています。このため、県では、転落危険箇所については、転落防止柵を設置し安全確保に努めています。

鍛冶川



平岡排水



山中池



行付池



また、転落された場合の対応として適切な箇所に救助用ロープを設置し、脱出や救助が出来るよう順次対策を施しています。